

鉄道旅行研究部 活動報告

令和7年7月29日(火)・31日(木)・8月7日(木) 川崎市内撮影会

1. 目的

総科祭や鉄道展で展示する動画の撮影。

2. 旅程

主な撮影路線

29日	稲田堤：京王線 登戸：小田急線
31日	溝ノ口：東急線田園都市線 武蔵小杉：東急東横線 JR横須賀線等 JR東海道新幹線
7日	浜川崎：南武支線・鶴見線 塩川付近：神奈川臨海鉄道 武蔵小杉：JR武蔵野線 川崎：京急線 JR東海道線・JR京浜東北線

3. 本文

鉄道研究の一環として、総合科学祭(総科祭)で展示する動画を撮影するために、川崎市内を走る鉄道路線を巡った。

川崎市内には、三種類の異なる線路幅(軌間)が敷設されていることに気がついた。敷設距離の長い順に、JR・小田急・東急の「狭軌(日本標準軌)」、京急線の「標準軌」、京王線の「馬車軌道」である。

また、神奈川臨海鉄道とJR南武線・武蔵野線を除き、ほとんどの路線が多摩川を越えて川崎市から東京都へと乗り入れているのも特徴的だ。川崎市内には、東西方向に走る路線が多いことも分かった。

2日目は東急東横線を撮影していたところ、線路や架線を点検するための総合検測車「TQqi(トークアイ)」を見ることができた。

3日目は川崎駅でご静養からお帰りになる天皇陛下がご乗車された特別列車(御召列車)に偶然遭遇するという貴重な体験もあった。



撮影の様子



多摩川を渡る 総合検測車 (TQqi)



天皇陛下がご乗車された特別列車(御召列車)



特別列車救援用 GV-E197 系 3 重単